

PATENT

IN THE UNITED STATES PATENT AND TRADEMARK OFFICE

*I hereby certify that this correspondence is being deposited with the U.S. Postal Service as first class mail in an envelope addressed to Mail Stop Amendment, Commissioner for Patents, P.O. Box 1450, Alexandria, VA 22313-1450 on December 29, 2004.*

*Trudi Thompson*

Trudi Thompson

Appl No. : 10/627,022 Confirmation No. 3177  
Applicant : Kaori Ichiba  
Filed : July 25, 2003  
Title : ASTER TATARICUS PLANT NAMED 'BLUE LAKE BLIM' (as amended)  
TC/A.U. : 1661  
Examiner : Kent L. Bell  
Docket No. : 49333/CAB/H320  
Customer No. : 23363

RESPONSE TO OFFICE COMMUNICATION

Mail Stop Amendment  
Commissioner for Patents  
P.O. Box 1450  
Alexandria, VA 22313-1450

Post Office Box 7068  
Pasadena, CA 91109-7068  
December 29, 2004

Commissioner:

In response to the request of the Examiner in the Office Communication of October 29, 2004, enclosed herewith is a certified copy of Japanese Plant Variety Application No. 14194.

To Applicant's knowledge, the first publication/offer to sale of this variety was in the Summer 2003/Spring 2004 Miyoshi Flower Catalog #101, distributed beginning in May 2003.

Respectfully submitted,  
CHRISTIE, PARKER & HALE, LLP

By *Cynthia A. Bonner*  
Cynthia A. Bonner  
Reg. No. 44,548  
626/795-9900



## 品 種 登 録 出 願 の 証 明

別添写しの願書によって下記のとおり，種苗法（平成10年法律第83号）に基づく品種登録出願がされていることを証明する。なお，本品種登録出願は有効であり，現在まで却下，取下げ，放棄，拒絶又は品種登録はされていない。

### 記

1 品種登録出願の番号及び年月日

第14194号 平成13年12月25日

2 出願者の名称及び住所

株式会社ミヨシ 東京都世田谷区八幡山二丁目1番8号

3 出願品種の属する農林水産植物の種類

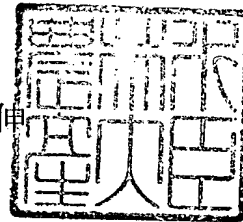
しおん

4 出願品種の名称

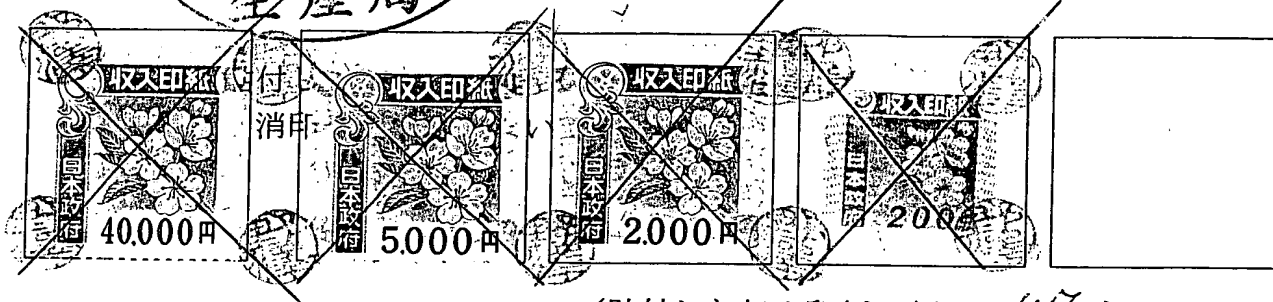
バイオレットレイクBLIM

平成16年12月17日

農林水産大臣 島村 宜伸



生産 第7645号  
平 13.12.25 成  
生産局



(貼付した収入印紙の額 47,200 円)  
品 種 登 録 願

農林水産大臣 武部 勤 殿

13 年12月22日

種苗法第5条第1項の規定に基づき、次のとおり出願します。

14194

農林水産植物の種類 しおん ( )

学名 Aster tataricus var.

出願品種の名称

(ふりがな) ばいおれっとれいく BLIM												
バ	イ	オ	レ	ッ	ト	レ	イ	ク	B	L	I	M
ローマ字表記 Violet Lake BLIM.												

出願者 計 1 名

〒 156-0056

ふりがな とうきょうと せたがやく はちまんやま

住 所 東京都 世田谷区 八幡山 2-1-8

電話番号 (03) 3302 - 4755

ふりがな かぶしきがいしゃ みよし

氏名又は名称 株式会社 ミヨシ 印

ふりがな みよし せいき

(代表者氏名) 三好 世紀 ( )

持分 (共同出願の場合のみ記載)

国籍(出願者が外国人の場合のみ記載)

代理人 (代理人出願の場合のみ)

〒

ふりがな

住 所

電話番号 ( )

ふりがな

氏名又は名称 印

ふりがな

(代表者氏名) ( )



育成者 計 1 名

ふりがな いちば かおり 氏 名 一場 香理	ふりがな きたこまぐん おおいずみむら にしいで 住所 〒407-1501 山梨県 北巨摩郡 大泉村 西井出 3 2 7 5 - 1
	〒
	〒
	〒

特定条件下の出願

(1) 出願品種が職務育成品種の場合 ☐ 該当しない

☒ 使用者等による出願

☐ 従業者等による出願 使用者等の名称 \_\_\_\_\_  
住所 \_\_\_\_\_

(2) 既に外国に対して出願した品種について出願した場合 ☒ 該当しない

出願をした国名	出願年月日・番号	品種の名称	登録年月日・番号

(3) 優先権を主張しようとする場合 ☒ 該当しない

優先権主張の基礎となる出願をした国名	出願年月日

(4) 出願品種の種苗又は収穫物を業として譲渡している場合 ☒ 該当しない

日本国内 ☐ 譲渡していない

☐ 譲渡している 最初の譲渡を行った日 年 月 日

日本国外 ☐ 譲渡していない

☐ 譲渡している 最初の譲渡を行った日 年 月 日

添付書面及び提出物件の目録

- |                |                   |
|----------------|-------------------|
| 1 願書           | 正副各 1 通           |
| 2 説明書 (特性表も含む) | 正副各 1 通           |
| 3 出願品種の植物体の写真  | <u>2</u> 種類 各 3 枚 |

(以下該当しないものを消去)

4 ~~出願品種が種子又は種菌を種苗とする場合~~

提出する種子又は種菌の別及びその量 (○をつけて下さい)

種子 1,000 粒 菌株 試験管 5 本

種苗管理センターへの送付年月日

年 月 日 送付の方法: 郵送 宅急便 持参 その他 ( )

5 ~~代理人出願の場合~~

委任状

1 通

6 出願品種の育成をした者の承継人が出願した場合

承継人であることを証明する書面

1 通

7 ~~出願者が外国人である場合~~

~~(1) 国籍を証明する書面 (原文及び翻訳文) 各 1 通~~

~~(2) 出願者が締約国等及び同盟国のいずれにも属さない場合は、次に掲げる書面のいずれか。~~

~~イ 出願者が日本国内に住所又は居所(法人にあっては、営業所)を有する事を証明する書面 1 通~~

~~ロ 出願者が締約国等又は同盟国に住所又は居所(法人にあっては、営業所)を有する事を証明する書面 (原文及び翻訳文) 1 通~~

~~ハ 出願者の属する国が、日本国民に対し品種の育成に関してその国民と同一の条件による保護を認めている事又はその国の国民に対し日本国が育成者権その他育成者権に関する権利の享有を認めることを条件に日本国民に対し当該保護を認めている事を証明する書面及び当該国が出願品種につき品種の育成に関する保護を認めることであることを証明する書面 (原文及び翻訳文) 各 1 通~~

8 ~~優先権の主張をする場合~~

当該優先権主張の基礎となる出願があったことを証明する書面 (原文及び翻訳文)

各 1 通

9 ~~試作データ~~

1 通

## 説 明 書

農林水産植物の種類 しおん

出願品種の名称 バイオレットレイク BLIM

出願者の氏名又は名称 株式会社 ミヨシ

### 1 出願品種の植物体の特性

概要 本品種は、露地、季咲き用の、省力栽培に向く宿根草である。

開花期はブルーレイク（以下、BL と記述）より遅く、標高 800m の高冷地において、ブルーレイクは 6 月下旬～7 月上旬咲きであるが、本品種は 7 月下旬～8 月上旬に開花し、お盆向けの切り花の用途に適する。花卉の色がブルーレイクより濃く、管状花がブルーレイクより美しい黄色で、花が咲き進んだ時に退色しにくい。

特性表にそって記述すると、株の草型はⅣ型で、BL がと在来と同じである。株の高さは高く、本品種が 110cm の高なのに対し、BL も 110cm、在来は 150cm で極高である。

茎の色は、本品種と BL が濃緑なのに対し、在来は緑である。一次分枝の多少は中で BL と同じで、在来は少である。

主茎の節間長について、本品種と BL は 5cm で差は無く、在来は 3 cm である。

根出葉の葉身形について、本品種と BL がⅣ型なのに対し、在来はⅢ型である。葉縁の形については、3 品種全てが同じ深鋭鋸歯型であるが、本品種と BL は比較的少なく、在来は多い。

葉身表面の色について、本品種が濃い緑なのに対し、BL も濃い緑であるが、肉眼で観察した場合、本品種の方が BL より濃く、在来は緑である。

花型は、3 品種全てで一重で、花容についても全てⅥである。

舌状花の形について、本品種がⅠ型なのに対し、BL はⅢ型で、在来はⅠ型である。舌状花数について、本品種が 26 枚と少、BL が 18 枚と少であるが、肉眼で観察した場合、本品種の方が花卉の重ねが多く、観賞価値が高い。舌状花の表面の色について、本品種が JHS カラーチャート 8004 の明青紫なのに対し、BL は 8003 の浅青紫で、在来は 8304 の浅青味紫である。管状花の花被の色について、本品種が黄なのに対し、BL は淡黄、在来は黄である。

開花期について、本品種が夏咲き中生なのに対し（標高 800m の露地で 7 月下旬～8 月上旬）、BL が 6 月下旬～7 月上旬、在来が 8 月下旬～9 月上旬の秋咲き早生である。

- (2) 特性は、別紙「特性表」のとおり。  
(3) 対照品種と区別される特性

a 対照品種名 ブルーレイク

---

在来

---

b 区別される特性

本品種の二次分枝の太さを比較すると、本品種が 0.2 c mなのに対し、ブルーレイク（以下B Lと表記）は 0.15 c mと、本品種の方がやや太い。肉眼で観察すると分りやすい。

茎の色は濃緑で、B Lと同様で、在来は緑である。

根出葉の葉身形について、本品種とB LがⅣ型なのに対し、在来はⅢ型である。葉縁の形については、3 品種全てが同じ深鋭鋸歯型であるが、本品種とB Lは比較的少なく、在来は多い。

葉身表面の色について、本品種が濃い緑なのに対し、B Lも濃い緑であるが、肉眼で観察した場合、本品種の方がB Lより濃い。在来は緑である。

舌状花の形について、本品種がⅠ型なのに対し、B LはⅢ型である。在来はⅠ型である。

舌状花数について、本品種が 26 枚と少、B Lが 18 枚と少であるが、肉眼で観察した場合、本品種の方が花弁の重ねが多く、観賞価値が高い。在来は 16 枚である。

舌状花の表面の色について、本品種が JHS カラーチャート 8004 の明青紫なのに対し、B Lは 8003 の浅青紫で、在来は 8304 の浅青味紫である。

管状花の花被の色について、本品種が黄なのに対し、B Lは淡黄、在来は黄である。

開花期について、本品種が夏咲き中生なのに対し（標高 800mの露地で 7 月下旬～8 月上旬）、B Lが 6 月下旬～7 月上旬、在来が 8 月下旬～9 月上旬の秋咲き早生である。

(4) (1) ~ (3) の特性の検定を行った栽培条件

a 栽培地 山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾 1 8 7  
(株) ミヨシハケ岳研究開発センター

b 栽培年月及び期間 2000 年 9 月 ~ 2001 年 8 月 継続中

c 栽培の方法(露地、施設、地植、鉢植等栽培形態、栽培規模、その他)

2000 年秋に株分けした苗を定植した。定植間隔は、畦幅 100cm、株間 20cm の 3 条植えとした。施肥は全作の肥料の残りがあったため、無肥料とした。2001 年 7 月に開花した。

2 繁殖の方法

☐ 種子繁殖 ☐ 内、繁殖のつど複数の品種を交雑させて種子を得るもの  
☒ 栄養繁殖 ☐ 内、種菌を種苗とするもの  
☐ その他 繁殖方法を具体的に記載 株分け、根ぶせ

3 種子又は種菌を種苗としない品種の場合の特性を確認できる植物体の維持、保存状態

維持、保存の場所 山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾 1 8 7  
株式会社 ミヨシ 研究開発センター

維持、保存の方法 露地圃場にて据え置き

4 出願品種の育成の経過

(1) 育種素材 (交配親名等) 母親 ブルーレイク  
父親 -----

育成系統図

♀ 無名実生系統より → 露地定植 → 一次選抜 →  
オープンで採種・播種 (99 年春) (2000 年夏に開花)  
(98 年秋)

株分けして秋に苗数を増やして定植 → 二次選抜  
(2000 年秋) (2001 年夏に開花)



(2) 育成地 山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾 1 8 7  
(株) ミヨシハヶ岳研究開発センター

(3) 育成の経過 (育成期間その他。時系列に沿って、育成の過程ごとに  
平成10年 年月を明記した上で、育成過程の内容を記載する。)

(1998 年)秋に当社保有のブルーレイクを母親に、オープンで採種した。すぐに播種し、発芽した順に、順次鉢上げし、3 寸ポット苗とした。99 年春に露地定植し、翌年の 2000 夏に開花し、2 系統を一次選抜した。同年秋に株分けして定植した。



定植間隔は、畦幅 100cm、株間 20cm の 3 条植えとした。施肥は全作の肥料の残りがあったため、無肥料とした。2001 年夏に開花し、二次選抜した。その中の 1 系統が目的の形質に合致し、(2001 年)8 月をもって育成の完了とし、併せて登録調査を行った。平成13年



5 出願品種の主たる用途 切り花

6 出願品種の栽培の方法等栽培上の留意事項 特に無し

(1) 適応地域 全国

(2) 日本国内における具体的な栽培場所（出願者の管理下にある、現地調査が可能な栽培場所）

住所（〒408-0041）

山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾187

（株）ミヨシハケ岳研究開発センター

交通機関 JR中央線（最寄りの下車駅 小淵沢駅）

(3) 作型 4～6月、または9～10月定植し、翌年の7～8月開花

☒ 露地

☐ 施設（施設の種類 ガラス温室）

播種又は植え付け等の適期

播種 月 旬 ～ 月 旬 / 周年

植え付け 4月 中旬 ～ 6月中旬 / 周年

9月 下旬 ～ 10月中旬 / 周年

接ぎ木 月 旬 ～ 月 旬 / 周年

挿し木 月 旬 ～ 月 旬 / 周年

その他 繁殖の方法 秋に株分けまたは、根ぶせ / 周年

開花期、収穫期、その他出願品種の特性の把握に適した生育ステージの時期等

開花期 7月下旬 ～ 8月上旬 / 周年

※標高 800mの高冷地にて。中間地・暖地等では前進する。

収穫期 月 旬 ～ 月 旬 / 周年

成熟期 月 旬 ～ 月 旬 / 周年

その他 生育ステージ

月 旬 ～ 月 旬 / 周年

月 旬 ～ 月 旬 / 周年

(4) その他栽培上の留意事項

秋定植も可能な品目であるが、春定植の方が株の充実が良好となる。開花には低温が必要であるので、露地栽培または、ハウス無加温栽培とする。

(5) 出願品種の栽培技術及び生育状況に関する問い合わせ先及び担当者名

住所：（〒 408-0041 ）

山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾187

所属 株式会社 ミヨシ ハケ岳研究開発センター

(Tel) 0551-36-2558

氏名 一場 香理 (イハ カリ)

7 その他（参考となるべき事項）

比較対象品種を含めた種苗の請求は担当者までお願いします。

# 特 性 表

農林水産植物の種類名 ( し お ん )

種類名コード 10072

区分コード10

出願品種の名称 ( バイオレトイフ BLIM )

(よみ: はいふれとひいくびいあるあいえむ)

出願者の氏名又は名称 ( 株式会社 ミヨシ )

育成者 ( 一場 香理 )

出願者の住所 ( 東京都世田谷区八幡山2-1-8 )

育成地の場所 ( 山梨県北巨摩郡小淵沢町上宅尾187 (株)ミヨシ研究開発センター )

特性調査場所 ( 山梨県北巨摩郡小淵沢町上宅尾187 (株)ミヨシ研究開発センター )

特性調査者の氏名 ( 一場 香理 )

対照品種名 (最も類似する品種)

特性調査年 ( 2001. 8. 3 )

( ブルーレイク, 在来 )

(特性について該当する項目を○で囲んで下さい)

区分	形 質	出願品種の特性値 (標準品種との比較)									備 考 (測定値等)	類似品種の特性値 (ブルーレイク) (在来)	
01 他 物 体	株の草型	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	図 1	IV	IV
	中心茎の草型	(I)	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	図 2	I	I
	茎の長さ	極短		短		中		(長)		極長	110cm	110cm	150cm (極長)
	株の高さ	極低		低		中		(高)		極高	110cm	110cm	150cm (極高)
02 茎	茎の太さ			細		(中)		太			1.1cm	1.2cm	1.5cm (太)
	茎の色	淡 緑 無	緑	細 帯 紫 緑	褐 色					(その 他有)	濃緑	濃緑	緑
	茎の毛の有無												
	茎の毛の多少			少		(中)		多				有 中	有 中
	地際部の分枝			少		中		多				中~多	多
	発生数の多少			少		中		多					
	摘心後の分枝			少		中		多			摘心はしない	摘心はしない	摘心はしない
	発生数の多少			少		(中)		多				中	少
	一次分枝の多少			少		(中)		多			45cm	40cm	12cm
	一次分枝の長さ			短		(中)		長			0.3mm	0.4mm	1.0mm
	一次分枝の太さ			細		(中)		太					
	一次分枝の先端 の柳芽の多少	(その 他有)		少		中		多			無し	無し	無し
	二次分枝の多少			少		中		多			4本	5本	5本
	二次分枝の長さ			(短)		(中)		長			8cm	12cm	3cm
	二次分枝の太さ			細		(中)		太			0.2cm	0.15cm	0.08cm
	二次分枝の先端 の柳芽の多少	(その 他有)		少		中		多			無し	無し	無し
	三次分枝の多少			(少)		中		多			2本	2本	無し
	主茎の節間長			(短)		中		長			5cm	5cm	3cm
03 葉	根出葉の葉身形	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII		図 3	IV	III
	下部葉の葉身形	I	(II)	III	IV	V	VI	VII	VIII		図 4	II	II
	中央部葉の 葉身形	I	(II)	III	IV	V	VI	VII			図 5	II	II
	上部葉の葉身形	I	(II)	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	図 6	II	II
	葉緑の形	I 全 緑	鋭鋸 歯	鈍鋸 歯	(深鋭 鋸 歯)	深鈍 鋸 歯					図 7	深鋭鋸歯	深鋭鋸歯

区分	形質	出願品種の特性値 (標準品種との比較)									備考 (測定値等)	類似品種の特性値 (717-17) : (在来)	
		01	02	03	04	05	06	07	08	09			
03 葉	葉緑の出入の粗密			(粗)		中		密			図8	粗	密
	葉身の反りの程度	内弱	直	外弱	(外中)	外強中					図9	外中	外弱
	根出葉の葉身長			短		中		(長)			18cm	18cm	35cm
	根出葉の葉身幅			狭		中		(長)			7cm	7cm	8cm
	下部葉の葉身長			短		中		(長)			16cm	16cm	33cm
	下部葉の葉身幅			狭		中		(長)			6cm	5cm	6cm
	中央部葉の葉身長			短		(中)		長			11cm	10.5cm	9cm
	中央部葉の葉身幅			狭		中		(広)			4.5cm	4.0cm	4.0cm
	上部葉の葉身長			短		中		(長)			6.0cm	5.0cm	8.5cm
	上部葉の葉身幅			狭		中		(長)			2.5cm	2.0cm	1.5cm
	一次分枝の葉の葉身長			短		(中)		長			4.5cm	3.5cm	4.2cm
	一次分枝の葉の葉身幅			狭		中		(広)			1.8cm	1.2cm	0.8cm
	二次分枝の葉の葉身長			短		(中)		長			2.1cm	2.5cm	3.0cm
	二次分枝の葉の葉身幅			狭		中		(広)			0.7cm	1.0cm	0.8cm
	三次分枝の葉の葉身長			短		中		(長)			1.3cm	1.4cm	2.0cm
	葉身表面の色	淡緑	緑	濃緑	暗緑							濃緑	緑
	葉身裏面の色	淡緑	(緑)	濃緑	暗緑							緑	黄緑
	主脈の色	白	淡緑	(緑)	紫	褐色				その他有		緑	淡緑
	葉の毛の有無	無		(少)		中		多		(有)		有少	有少
	葉緑のトゲの有無	無								(有)		有	有
	葉の着生状態	抱かない	少し抱く	(抱く)	著抱く						図10	抱く	抱かない
04 花	花房の形	I	II	III	IV	V	(VI)	VII	VIII		図11	VI	V
	花型			(重)		二重上						一重	一重
	花容	I	II	III	IV	V	(VI)	VII			図12	VI	IV
	花径	極小		小		(中)		大		極大	2.5cm	2.7cm	3.2cm
	管状花部の直径			小		(中)		大		極大	1.0cm	1.0cm	0.8cm
	舌状花の長さ	極短		短		(中)		長		極長	1.1cm	0.9cm	1.4cm
	舌状花の幅			(狭)		中		広			0.4cm	0.4cm	0.3cm
	管状花の長さ	(I)	II	III	IV						図13 図14	0.6cm	0.4cm
	舌状花の形	(I)	II	III	IV							III	I

区分	形質	出願品種の特性値 (標準品種との比較)									備考 (測定値等)	類似品種の特性値	
		01	02	03	04	05	06	07	08	09		(ブルーレイク)	(在来)
04 花	舌状花の巻き方	I	II	III	IV	V	VI				図15	II	II
	舌状花の反り方	直	外反	内曲							図16	内曲	内曲
	舌状花のよじれ			わずかによじれる		少しよじれる		よじれる				わずかに	わずかに
	舌状花先端の形	とがる	やや丸い	丸い	歯状					その他	図17	丸い	とがる
	舌状花数	極少		少		中		多		極多	26枚	18枚少	16枚
	管状花数	極少		少		中		多		極多	57	59多	29
	舌状花の色の 単色、複色の別	単色										単色	単色
	舌状花の表面 の色	白	桃	紫	紫	青				JHS カラーチャート No. 8004 色名 明青紫	JHS カラーチャート No. 8003 色名 浅青紫	JHS カラーチャート No. 8304 色名 浅青味紫	
	舌状花の裏面 の色	白	桃	桃紫	青紫	青				JHS カラーチャート No. 8003 色名 浅青紫	JHS カラーチャート No. 8002 色名 淡青紫	JHS カラーチャート No. 8304 色名 浅青味紫	
	管状花の花被 の色	白	淡黄	黄	褐							淡黄	黄
	管状花の花被の 裂開後の色	白	淡黄	黄	淡紫	紫	淡褐					淡黄	黄
	雌ずいの色	白	黄	黄	褐							褐	黄
	やくの色	黄	黄	褐								黄	黄
	総ほうの直径 総ほう基部から 花頂部までの 高さ			小		中		大			0.9cm	0.9cm	2.6cm
	一花茎の花数	極少		少		中		多		極多	94	101	59
	花の香りの有無	無										無	無
05 生態的 特性	開花期	春咲き	夏咲き 早生	夏咲き 中生	夏咲き 晩生	秋咲き 早生	秋咲き 中生	秋咲き 晩生	冬咲き		7/下 ~ 8/上	6/下 ~ 7/上	秋咲き早生 8/下 ~ 9/上
	耐寒性							強				強	強
	耐暑性							強				強	強
	病害抵抗性							強				強	強
	虫害抵抗性							強				強	強

## 証 明 書

下記の品種は、当、(株)ミヨシの社員 一場香理

が、職務上育成した職務育成 品種であることを証明します。

### 記

農林水産植物の種類

しおん

出願品種の名称

バイオレットレイク BLIM

13 年 12 月 22 日

(出願者)

住所 東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

名称 株式会社 ミ ヨ シ



平成13年12月2日

## 在職証明書

氏名

一場 香理

生年月日

昭和41年11月26日

上記の者 平成13年4月1日 当社に入社以降

研究開発セクターにおいて 育種研究業務に従事し

現在に至る。

以上 証明する。

東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号

株式会社 ミヨシ

代表取締役社長 三好世紀





第58条 職務育成品種の登録

(登録、表彰)

従業員が育成した品種について、その育成がその性質上、会社の業務の範囲に属しかつその育成をするに至った行為が従業員の職務に属する品種（職務育成品種という）である場合は会社が品種登録の手続をする。又職務育成品種について、従業員がその品種登録を受けた場合には、その者の名義を会社に変更するものとする。

品種の育成をした従業員には、その職務育成品種の会社への貢献度に応じて、表彰を行なう。

附 則

第59条 本規則は平成4年4月1日より適用する。

出願 種類 しおん

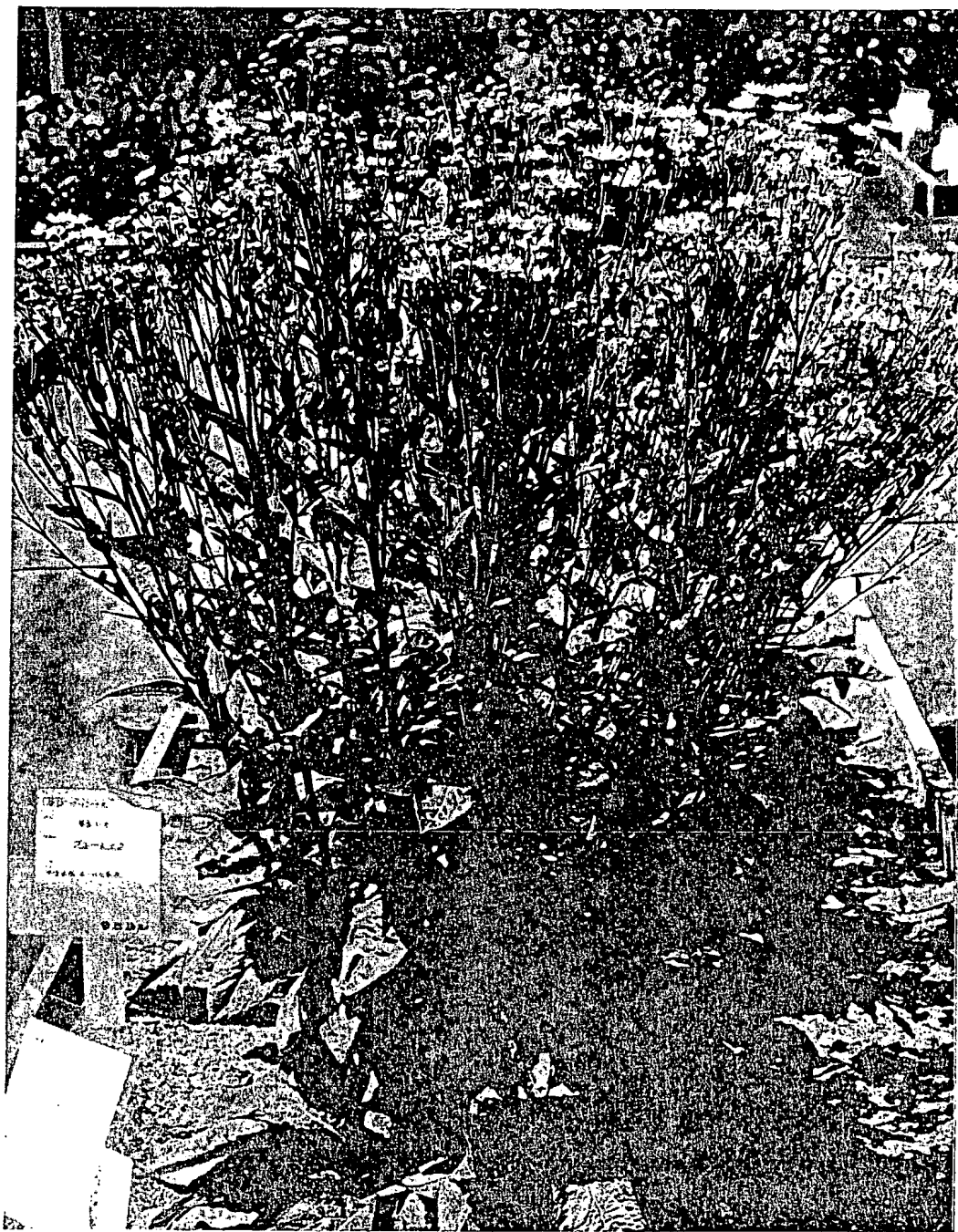
品種 バイオレットレイクBLIM

上記、第58条は 当社 就業規則 原本と相違ないことを証明。

平成13年12月22日

東京都世田谷区八幡山2丁目1番8号  
株式会社 ミヨシ  
代表取締役社長 三好世紀





山梨県北巨摩郡小湍沢町上笹尾187  
株式会社ミヨシ研究開発センター

2001.8.8. (おん  
バイオレットレイ/BLIM  
植物ロジカ



山梨県北巨摩郡小淵沢町上笹尾187  
株式会社ミヨシ研究開発センター

2001.8.8, おん  
バリエーション BLIM  
植物 7.9

別紙様式

出願補正書

農林水産大臣 殿

出願者 住所 東京都世田谷区八幡山2-1-8  
氏名 株式会社 ミ ヨ 印  
代表取締役社長 三好世紀

代理人 住所  
氏名

印

下記の品種の出願を次のとおり補正します。

1 品種登録出願の番号及び年月日

第14194号, 平成13年12月25日

2 農林水産植物の種類

しおん

3 出願品種の名称

バイオレットレク BLIM

4 補正命令の年月日

平成14年5月8日

5 補正事項

補正対象書面名又は物件名 (及び補正対象項目)

補正の内容

出願品種の植物体の写真 栽培区の写真3枚  
花の各部位の形状3枚





